

コーンズ・アンド・カンパニーリミテッド コーンズ・バイオガス

バイオガスプラントの企画・設計

- ・バイオガスプラント建設のための調査・企画・設計

特 徴

- ・家畜糞尿の処理施設として機能
- ・処理過程においてエネルギーとなるバイオガスを得ることが可能
- ・処理された家畜糞尿は、液体肥料として利用可能



概 要 (技術原理、動作等)

コーンズ・バイオガスシステムの特徴

■ シンプルで安定した発酵システム

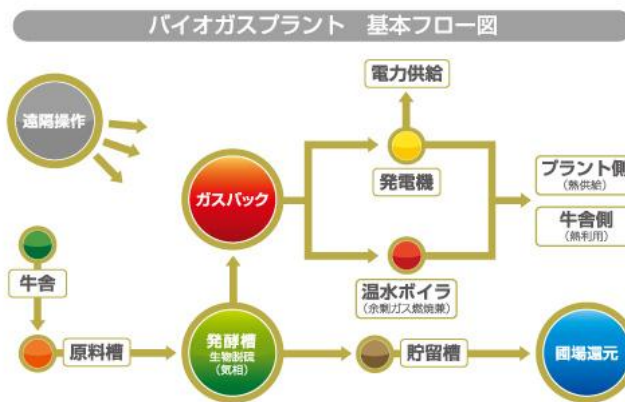
安定的な管理が可能な中温メタン発酵方式を採用。

システムは、シンプルに構成されており、低コストな維持管理費での運用が可能となっています。

■ 専任オペレータ不要の自動運転

システムには、処理状況をモニターする各種センサーが備わっています。

これらのセンサーから得られる情報をシステムにフィードバックすることによって安定したメタン発酵をサポート。



導入実績

鹿追町環境保全センター

発酵方式:嫌気性発酵(中温式)

処理能力:乳牛ふん尿 85.8t/日 敷料等 4.0t/日 車両洗浄水 5.0t/日 合計 94.8t/日

発酵槽容量:400m³ x 4 基 800m³ x 2 基

ガス利用方式:発電機(100kw・200kw) 温水ボイラー 蒸気ボイラー

デリバリーフィードセンター名寄

発酵方式:嫌気性発酵(中温式)

処理能力:乳牛ふん尿 40.3t/日

発酵槽容量:1,246m³

ガス利用方式:ガスボイラー(100,000kcal/h) x 3 基



株式会社ノアール

発酵方式:嫌気性発酵(中温式)

処理能力:焼酎粕(芋・麦・じゃがいも) 5t/日

発酵槽容量: 200m³

ガス利用方式:ガスボイラー(80,000kcal/h) x 2 基



他 北海道を主に 計26箇所にて実績有り (2011年9月現在)

効果

- ・牛糞尿などのバイオマスを エネルギー源へ変えることによる、光熱費コスト削減
- ・再生可能エネルギー法案可決による、売電システム利用
- ・臭気問題等 地域全体の環境アップに貢献
- ・地球環境に配慮した、カーボンニュートラルの実現
- ・消化液を 良質な液肥として圃場に還元、無駄のない酪農循環の実現



コーンズ・アント・カンパニー・リミテッド
コーンズ・バイオガス

<http://www.cornes-biogas.com>

E-mail biogas@spr.cornes.co.jp

所在地: 〒 060-0806

札幌市北区北6条西1丁目4番2 ファーストプラザビル8階

TEL 011-758-6611 FAX 011-758-5331